

梅雨入り

6月に入り、庭先では「拝み虫」とも言われるカマキリの子どもがたくさん生まれています。

さて、広島県など中国地方が梅雨入りしました。ここ数年、梅雨入りが5月であったり、6月なかばであったりと不安定でしたが、今年は平年並みとなりました。この先、雨量がそこそこあって、大雨にならないことを祈るばかりです。

お天気についてですが、こどもたちは、天気予報を見ていないのか、雨の予報が出ていても傘を持って来ないこどもが意外と多いことが気になります。天気予報の精度が高くなり、翌日の天気はだいたいわかって準備ができるのに…。

最近のこどもは、スマホ等で自分の興味がある情報ばかり見ていて、自分の生活にかかる周辺情報を入れないのでしょうか。いや、それよりも、親や先生などの指示を頼りに行動していることから、自分で自分の生活に影響がある情報を入れる必要性を感じないのかもしれません。

防災教育の場面では、「自分の命は自分で守る」と言いますが、そのためには必要な情報に意識を向けなければいけません。それ以

上に、生活に関することに敏感にならないといけません。必要以上にとはいませんが、天気など生活にかかわることがらにはもう少し不安を感じてもらいたいものです。

今日の予報は午後から雨。どんよりと曇って、湿気が多く、気温は低い朝でした。家を出る前に、いや、家を出るときに、それを感じ、天気確かめる余裕を持ってほしいものです。

これから、梅雨本番、雨の日も多くなります。日々の天気に適切な対応をお願いします。

白岳中学校長